

第27回愛知県理学療法学術大会 抄録作成要領

I. 抄録の体裁

本文は【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】など小見出しをつけてください。症例検討においても【患者情報】【評価結果】【治療歴】など小見出しをつけてください。また、患者を特定できる個人情報（氏名、イニシャル、住所など）は記載しないよう厳重にご注意ください。文字数は全角換算（半角英数字は2文字を1文字に換算）で800文字以内です。文字数が多い場合は強制的に削除する場合があります。なお、本文中に応募者の所属や氏名等を記載しないでください。図表は入れることができません。

○キーワードについて

キーワードは3つとし標準的な用語を使用して単語で入力してください。

○文字種・文字装飾についての注意

これまで機種依存文字として制限していた文字種も画面上に表示できているものは入力可能です。

HTMLタグによる文字装飾の必要はありません。抄録入力画面下部の装飾ボタンを使用してください。

ただし、文字装飾の種類は次の5種類となります。

→ 太文字・イタリック文字・アンダーライン・上付き文字・下付き文字

○演者数と所属機関数

筆頭演者、共同演者とも所属機関を登録できます。演者数と所属機関数の入力制限はありませんが、筆頭・共同演者を含めて最大15名、所属機関名は最大5施設程度としてください。筆頭演者は必ず所定欄にチェックを入れて先頭に配置してください。共同演者は入力順で表示・印刷されます。

○登録時に必要な情報

登録時の入力情報は以下の通りです。

1. 演者情報

全演者（ふりがな）の氏名、所属（ふりがな）、会員番号（会員以外の場合は画面に表示してある番号の入力が必須です）。

2. 連絡先

連絡先となる演者の氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス

※連絡先となる電子メールアドレスは職場等の共有アドレスではなく、個人専用のアドレスを入力してください。

3. 選択項目

発表形式（ポスター発表・口述発表・どちらでもよい）、若手特別セッションへのエントリー希望（入会後3年以内の会員のみ対象）、演題分類

※発表形式と演題分類の最終決定は大会長が行います。応募時に選択した形式・分類と異なる場合がありますのでご了承ください。

※演題分類は演題登録ページ上で表示される第一希望・第二希望をそれぞれ選択してください。

演題分類選択の参考となるキーワードは、こちらをご確認ください。

専門領域	小分類
基礎理学療法	<ul style="list-style-type: none">・人体構造・機能・情報学（「動物・培養細胞を対象」を含む）・身体運動学・運動生理学・運動制御・運動学習（神経生理学を含む）・生体評価学・その他
神経理学療法	<ul style="list-style-type: none">・脳損傷理学療法・発達障害理学療法・脊髄損傷理学療法・その他
運動器理学療法	<ul style="list-style-type: none">・骨・関節・スポーツ・徒手療法・その他
内部障害理学療法	<ul style="list-style-type: none">・循環・呼吸・代謝・その他
生活環境支援理学療法	<ul style="list-style-type: none">・福祉用具・地域在宅・健康増進・予防・その他
物理療法	<ul style="list-style-type: none">・創傷管理・疼痛管理・神経・筋機能制御・その他
教育・管理理学療法	<ul style="list-style-type: none">・臨床教育系・管理運営系・その他

4. 演題に関する情報

演題名、副演題名（必要な場合のみ）、キーワード、抄録の本文

5. その他

演題登録の方法は、演題募集要項や登録システムのマニュアルをご参照ください。

また、末尾のQ&A集もご参照ください。

II. 登録確認・訂正

○登録内容の確認・訂正

登録の最後に登録情報の確認画面が表示されます。文字数や誤記、文字化けの有無を確認・訂正してください。応募期間中は再ログインすることで、いつでも登録確認・訂正を行うことができます。

※ 本登録後の演題取り消しはできません。

○登録確認メールの送信

登録されたメールアドレス宛へ演題登録完了メールが送信されます。1時間程度経過してもメールが届かない場合は迷惑メールをご確認の上、演題募集要項の「オンライン演題登録に関する問い合わせ」までご連絡ください。

III. 演題登録時の注意事項

○トラブル時の連絡方法

オンライン演題登録に関する連絡はすべて登録されたメールアドレス、またはホームページ上で行います。なるべく最新のブラウザを使用してください。

○入力チェックについて

必須項目をすべて入力しないと登録は完了できません。完了できない場合は、必須項目の記入漏れがないか入力チェックを行ってください。

○登録確認と訂正について

演題登録の最後に登録情報の確認画面が表示されます。文字数や誤記、文字化けの有無を確認・訂正してください。枠からはみ出している場合はそのまま表示される可能性がありますのでご注意ください。

演題登録に関する Q&A

Q1. 自分のメールアドレスを持っていないと登録できないの？

必ず登録者個人のメールアドレスを使用して下さい。

Q2. インターネット接続が途中で切れても大丈夫？

入力に手間取っていると「無送信状態である」とコンピュータが勘違いして、設定によっては回線が切られる場合があります。もし登録途中でインターネット接続が切れた場合は、入力状態のままで再接続してみてください。やり直さなくともうまくいく場合があります。登録後は念のため登録確認を行ってください。再接続後、これまでの入力内容が消失してしまった場合は最初からやり直してください。

Q3. 自分のコンピュータからしか登録できないの？

インターネットに接続できる環境であれば、どこからでも登録できます。ただし、ネットワーク環境によっては登録できない場合があるようです。締切り直前ではなく、あらかじめ接続可能かどうか確認をしてください。

Q4. 登録されたか心配です（登録後の確認について）

登録が完了すると、登録したメールアドレス宛へ登録完了メールが届きます。

Q5. 登録内容を後から修正できますか？

オンライン演題登録では募集期間中であればいつでも修正可能です。しかし、訂正作業はサーバーに負担をかけ、アクセスが集中すればサーバーのダウンも考えられます。従って、締切り直前の訂正作業は極力避けてください。

Q6. 共同演者と施設が多いけど大丈夫？

演者数は筆頭・共同演者を含めて最大 15 名、所属機関名は最大 5 施設程度としてください。

Q7. cm² や CO₂ などはどうするの？（タグの使用について）

抄録本文入力枠下部にある文字修飾ボタンを利用下さい。ただし、文字装飾の種類 5 種類（太文字・イタリック文字・アンダーライン・上付き文字・下付き文字）となります。

Q8. 図を使用したい

図は使用できません。

Q9. 本文中に表を使いたい

表は使用できません。

Q10. 複数の人が続けて登録するには？

一人が演題登録を終了したら必ず一度ログアウトし、続けて登録を行う人のアカウントでログインし直してください。

Q11. 登録にけっこう時間がかかると聞いたけど？

最初は慣れないと時間がかかります。素早く登録を行うには、Word 等で必要な項目を入力しておきコピーアンドペーストするとよいでしょう。

Q12. 締切り前は込み合って登録できないって本当？

これまでの実績では、締切り前 3 日間に応募の 70%以上が集中します。充分に余裕のあるサーバーを準備していますが、応募が殺到するとサーバー処理能力が低下し登録に時間要することになります。時間に余裕をもって登録してください。

Q13. どうしても登録がうまくいかないときは？

不適当な入力はエラーとなり先に進めないようになっています。

入力エラーの原因は、次のようなミスがほとんどです。

- ・ 必須項目の未入力
- ・ 半角英数指定（電話番号、郵便番号、メールアドレス）での全角英数の使用
- ・ 抄録文字数のオーバー

それでも登録できないときは他のパソコンも試してみてください。